

『STUDY GUIDE』

保健医療技術学部

2019 年度以降 学部第 1 学年次入学者適用

(2019 年 3 月発行 冊子表紙オレンジ色)

- 「IV. 学籍・学費」以降のページは、最新年発行の『STUDY GUIDE』を参照してください。
- 最新のお知らせ・変更事項等は B-net に掲出しますので、定期的に確認してください。

正 誤 表

2020 年 8 月現在

p,3 佛教大学の建学の理念ならびに使命と目的(以下に差し替えてください)

佛教大学の建学の理念ならびに使命と目的

佛教大学は、学則第 1 条に示す通り仏教精神を建学の理念とし、大学の責務である「人材養成」を目的とし、「教育」「研究」「社会貢献」の三領域において、仏教精神に基づく多様な活動を行いながら、世界文化の向上と人類福祉の増進に貢献することを使命として、これを達成するために相応しい教育研究組織を設置しています。

学則第1条

「本学は学校教育法（昭和22年法律第26号）に基き、仏教精神により人格識見高邁にして、活動力ある人物の養成を目的とし、世界文化の向上、人類福祉の増進に貢献することを使命とする」

仏教精神

本学が建学の理念としている仏教精神とは、仏教を開いたゴータマ・ブッダ（釈尊）と浄土宗を開いた法然上人とに共通する生き方と考え方を指します。釈尊は「私とは何か」「私はどう生きるか」そして「私は自分自身に何を期待できるのか」つまり私の生きる道＝人の生きる道を求めて修行し、その道を成就して、われわれに人として歩むべき道を説き示したのです。一方、法然上人は、末法とも呼ばれた混乱の続く不安定な時代にあって、生きることに苦しみ、天災地変や戦乱の苦しみに喘ぐ人々の中で、大乘仏教に私の生きる道＝人の生きる道を求め、自己の愚かさを自覚し、念仏の道を体得し、すべての人が等しく導かれる道を説いたのです。ブッダによってはじめられ、法然上人によって受け継がれた生き様と考え方こそ、「転識得智」なのです。それは現実の生き方の中で、常に己自身のあり方をしっかりと見つめながら、学んできた知識を人生のさまざまな場において何を為すべきか判断する力、実行してゆく力、すなわち生きる力へと転換してゆける智慧を得ることなのです。この二人に共通する生き方こそが仏教精神に他なりません。この精神にのっとり、自らも生かされている社会において、他に幸せを分かち与え、他の苦をぬぐい去る慈悲のこころをもって、自らが生きていることを活かしてゆける人材の養成を目指します。

p,28 看護学科の実習

『老年ともいき実習』

(誤)第2学年の6月から7月までの期間内で1週間

(正)第2学年の5月から7月までの期間内で 5日間

『成人看護学実習Ⅰ』

(誤)第3学年の 10 月中旬から2月中旬までの期間内で3週間

(正)第3学年の 10 月上旬から2月下旬までの期間内で3週間

『成人看護学実習Ⅱ』

(誤)第3学年の 10 月中旬から2月上旬までの期間内で3週間

(正)第3学年の 10 月中旬から1月末までの期間内で3週間

p,38 学校感染症の種類(下線部の訂正・追加)

学校保健安全法施行規則第18条・19条に基づき、下表の学校感染症に罹患した場合は、医師の指示に従い静養に努めてください。

治癒後、医師の診断書等を学生支援課へ提出し、「欠席事由確認証（感染症）」を受けることで、公欠と同様の扱いとします。

但し第3種、その他の感染症に関しては、医師より登校禁止を指示された場合に限ります。

分類	感染症の種類
第1種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎（ポリオ）、ジフテリア、 <u>重症急性呼吸器症候群（SARS）、中東呼吸器症候群（MERS）、特定鳥インフルエンザ、指定感染症</u>
第2種	インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1）を除く）、百日咳、麻疹（はしか）、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）、風しん（三日はしか）、水痘（水ぼうそう）、咽頭結膜熱（プール熱）、結核、髄膜炎菌性髄膜炎
第3種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎（はやり目）、急性出血性結膜炎、その他の感染症 [溶連菌感染症（しょうこう熱）、ウィルス性肝炎、手足口病、伝染性紅斑（りんご病）、ヘルパンギーナ（夏かぜ）、マイコプラズマ肺炎、感染性胃腸炎、流行性嘔吐下痢症など]

p,45 卒業所要単位と要件(赤線科目の削除)

赤線が引かれた科目は**必修科目**ではなく**選択科目**のため、表から削除してください。

系列区分	卒業所要単位修得に必要な要件		修得 単位	卒業所要単位			
	必要科目等	必要単位		小計	中計	大計	総計
専門科目	専門科目より 104 単位以上						
	学部基幹科目						
	■必修科目の 1 単位			1 単位	1 単位		
	・医療概論	1 単位					
	学科基礎科目						
	■必修科目の 48 単位						
	・入門ゼミ	2 単位					
	・リハビリテーション医学概論	1 単位					
	・臨床心理学	1 単位					
	・神経内科学 I	1 単位					
	・神経内科学 II	1 単位					
	・整形外科 I	1 単位					
	・整形外科 II	1 単位					
	・脳神経外科学 I	1 単位					
	・脳神経外科学 II	1 単位					
	・小児科学	1 単位					
	・画像診断学	1 単位					
	・老年学	1 単位					
	・救急医学	1 単位					
	・理学療法学概論	1 単位					
	・理学療法研究法	2 単位					
	・理学療法研究法演習 I	1 単位					
	・理学療法評価学 I	2 単位					
	・理学療法評価学 II	2 単位					
	・理学療法評価学演習 I	1 単位					
	・理学療法評価学演習 II	1 単位					
	■任意で選択の科目		3 単位以上				
	学科専攻科目						
	■必修科目の 46 単位						
	・運動療法学	2 単位					
	・地域リハビリテーション論	2 単位					
	・地域理学療法	1 単位					
	・地域ケア論	1 単位					
	・健康増進理学療法	1 単位					
	・福祉用具論	1 単位					
	・臨床バイオメカニクス	1 単位					
	・理学療法技術論 I	2 単位					
	・理学療法技術論 II	1 単位					
	・臨床基礎実習	1 単位					
	・臨床評価実習	3 単位					
	・総合臨床実習 I	7 単位					
	・総合臨床実習 II	7 単位					
	・理学療法研究法演習 II	1 単位					
	・臨床理学療法特論 I	1 単位					
	・臨床理学療法特論 II	1 単位					
	■任意で選択の科目		2 単位以上				
	関連科目						
	■任意で選択の科目		4 単位以上		4 単位以上		
						小計・ 中計を 満たし 104 単位 以上	小計・ 中計・ 大計を 満たし 124 単位 以上

p,47 卒業所要単位と要件(赤線科目の削除)

赤線が引かれた科目は**必修科目**ではなく**選択科目**のため、表から削除してください。

系列区分	卒業所要単位修得に必要な要件		修得 単位	卒業所要単位			
	必要科目等	必要単位		小計	中計	大計	総計
専門科目	専門科目より 104 単位以上						
	学部基幹科目						
	■必修科目の 1 単位			1 単位	1 単位		
	・医療概論		1 単位				
	学科基礎科目						
	■必修科目の 49 単位						
	・入門ゼミ		2 単位				
	・リハビリテーション医学概論		1 単位				
	・基礎解剖学		2 単位				
	・基礎運動学演習		1 単位				
	・内科学Ⅰ		1 単位				
	・内科学Ⅱ		1 単位				
	・精神医学		1 単位				
	・人間発達学		1 単位				
	・臨床心理学		1 単位				
	・神経内科学Ⅰ		1 単位				
	・神経内科学Ⅱ		1 単位				
	・整形外科Ⅰ		1 単位				
	・整形外科Ⅱ		1 単位				
	・脳神経外科学Ⅰ		1 単位				
	・脳神経外科学Ⅱ		1 単位				
	・小児科学		1 単位				
	・画像診断学		1 単位				
	・老年学		1 単位				
	・救急医学		1 単位				
	・基礎作業学		2 単位				
	・基礎作業学演習Ⅰ		1 単位				
	・基礎作業学演習Ⅱ		1 単位				
	・作業療法学概論		2 単位				
	・作業療法研究方法論		1 単位				
	・作業療法管理運営論		1 単位				
	・作業療法評価学総論		1 単位				
	・日常生活機能評価学演習		1 単位				
	・感覚・運動系評価学演習		1 単位				
	・精神・社会系評価学演習		1 単位				
	・発達系評価学演習		1 単位				
	・高次脳機能系評価学演習		1 単位				
	・作業療法コミュニケーション学		1 単位				
	・作業療法特論		2 単位				
	■任意で選択の科目			1 単位以上			
	学科専攻科目						
	■必修科目の 49 単位						
				49 単位	小計を 満たし 50 単位 以上	小計・ 中計・ 大計を 満たし 124 単位 以上	

p,57 全学共通科目 履修科目表(2/2) 下線部科目追加

全学共通科目 履修科目表 (2/2)

系列区分			授業科目	単位	必修・選択・自由別 必修 選択 自由	履修開始 セメスター	GPA 対象	備考	
外国語	選択外国語	ベトナム語	初級ベトナム語 1	1		選	1		
			初級ベトナム語 2	1		選	1		
			中級ベトナム語 1	1		選	1		
			中級ベトナム語 2	1		選	1		
			ベトナム語表現法（短期海外語学研修認定用）	2		選	1	×	
日本語表現			専門学修のための日本語表現	2	必		1		1科目2単位を履修すること。
情報処理	必修情報処理		コンピュータ・リテラシー	2	必		1		1科目2単位を履修すること。
	選択情報処理	表計算と統計	2		選	1			
		インターネット・プログラミング	2		選	1			
		マルチメディアプレゼンテーション	2		選	1			
		キャリア形成	2		選	1			
キャリア			組織マネジメント論	2		選	1		
			表現技法とプレゼンテーション	2		選	3		
			リーダーシップ論	2		選	3		
			情報収集と問題解決	2		選	2		
			インターンシップ	2		選	3		
スポーツ			地域活動 1	1		選	3		
			地域活動 2	1		選	3		
	スポーツ	スポーツ理論		1		選	1		
		スポーツ実技		1		選	1		
	日本事情			日本事情	2		選	1	
海外研修			短期海外語学研修（アメリカ）	2		選	1	×	
			短期海外語学研修（オーストラリア）	2		選	1	×	
			短期海外語学研修（中国）	2		選	1	×	
			短期海外語学研修（韓国）	2		選	1	×	
			短期海外語学研修（ベトナム）	2		選	1	×	
大学コンソーシアム			大学コンソーシアム	2		選	1	×	

p,61 理学療法学科 履修科目表(1/2)

(誤)老年学 履修開始セメスター 4

(正)老年学 履修開始セメスター 3

p,66 作業療法学科 履修科目表(1/2)

(誤)老年学 履修開始セメスター 4

(正)老年学 履修開始セメスター 3

p,70 看護学科の教育内容 下線部訂正

2年生

本格的に専攻科目の履修が始まり、基礎看護学の科目に加えて、各看護専門領域の基礎的な看護実践能力を修得するための必修科目を履修します。人の成長や発達段階の特徴をふまえて、対象に応じた看護の方法論や、診療の補助に必要な看護技術などの専門的な内容を学びます。「基礎看護学実習Ⅱ」では、臨床で看護過程を用いて基本的な看護を実践します。

p,76 短期海外語学研修一覧(予定) 枠内追加

言語	国・地域	留学先	研修期間(日数)	募集人数
	マルタ共和国	マルタ大学	8月上旬～8月下旬(17日間)	30名
	韓国	東国大学校	8月上旬～8月下旬(14日間)	15名
韓国語	韓国	圓光大学校	8月中旬～8月下旬(9日間)	5名
ベトナム語	ベトナム	ホーチミンテクノロジー大学 (HUTECH)	2月中旬～2月下旬(10日間)	5名

以上